

2009年4月15日

コニカミノルタ、GE と医療機器事業で提携

GE 製 X 線装置を販売：

コニカミノルタホールディングは米ゼネラル・エレクトロニクス(GE)と医療機器事業で提携する。GE 製 X 線撮影装置を 5 月から日本国内で販売する。コニカミノルタの医療機器事業は X 線フィルムが中心。病院の電子化で減収が見込まれるため、デジタル対応が進む GE 製品を扱うことで、病院の電子化需要を取り込む。

コニカミノルタが販売を始めるのは、フィルムの代わりにセンサーで X 線を検出し撮影するデジタル X 線撮影装置の新製品。数分かけて現像するフィルム撮影と異なり、撮影後数秒で画像をモニター上に表示できる。コニカミノルタの医療事業子会社、コニカミノルタエムジー（東京都日野市）が販売する。診断情報を電子化する病院の増加で今後はフィルムからデジタル撮影装置に置き換える病院が増える見通し。コニカミノルタは1年間で10億円の売り上げを見込む。